

# 国際園芸博覧会の横浜開催に向けて 国際園芸家協会（AIPH）2020 春会議で進捗報告を行います！

横浜市では、平成27年6月に米軍から返還された旧上瀬谷通信施設（242ha）において、都市基盤整備の促進、地域の知名度やイメージの向上、さらには国内外の先導的なまちづくりに寄与するため、国際園芸博覧会の招致を推進しており、昨年9月に北京で開催された「国際園芸家協会（AIPH）」の年次総会において市として開催申請を行い、承認されました。開催を承認された都市は、AIPHの会合（春会議、年次総会）において進捗状況を報告することが求められることから、3月に開催される春会議に出席し、報告を行います。

## 1 国際園芸家協会 2020 春会議

2027年国際園芸博覧会（A1クラス）の横浜開催に向けた準備の進捗報告を行います。

開催日：3月2日（月）

開催地：米国・マイアミ

出席者：渡辺 巧教 副市長 ほか

## 2 報告内容

国際園芸博覧会検討会<sup>(注1)</sup>における議論や、日本政府から横浜開催を支持する「政府支持書」（サポートレター）<sup>(注2)</sup>がAIPHに送付される予定であることを踏まえ、横浜市において検討を進めている事業展開、会場構成などについて報告します。

（注1）国際園芸博覧会検討会（農林水産省・国土交通省）

国際園芸博覧会の開催に関する国としての意義や、横浜市で開催する国際園芸博覧会の方向性等について検討を行う有識者会議

◆国際園芸博覧会検討会の詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

（農林水産省）

[https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/f\\_yokohama/yokohamahaku.html](https://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/f_yokohama/yokohamahaku.html)

（国土交通省）

[http://www.mlit.go.jp/toshi/park/toshi\\_parkgreen\\_tk\\_000089.html](http://www.mlit.go.jp/toshi/park/toshi_parkgreen_tk_000089.html)

（注2）政府支持書（サポートレター）

国際園芸博覧会規則に定めるA1クラス（国家的プロジェクトとなる博覧会）に求められる書類で、当該国の政府の支持に関する確認書

お問合せ先

政策局国際園芸博覧会招致推進課 担当課長 後藤 勝 Tel 045-671-4624